

平成19年第1回定例会

# 委員会など新体制決まる

議長に大島勝昭 副議長に望月昭治

合併して初めての選挙後、平成19年第1回定例会が3月1日から29日まで開かれ、議長に大島勝昭、副議長に望月昭治の両氏が選出されました。また、議員の所属する常任委員会や議会から選出する各組合同議員なども決まりました。常任委員会は、総務企画、市民経済、建設水道、教育福祉の4常任委員会で構成され、議員はこのいずれかに所属することになっています。任期は2年です。  
( )は委員長、( )は副委員長

## 総務企画

総務、企画、会計及び監査に属する事項並びに他の常任委員会に属さない事項

予算で歳入のすべてが総務企画の審査対象となっております。

行財政改革、総合計画、情報化の推進、公共用地の管理や市の施設管理など、幅広く審査する委員会です。



角田 喜和



都丸 均



新井 晟久



望月 昭治



入内島 英明



吉田 利治



平方 嗣世

## 市民経済

市民、商工、農林、観光及び総合病院に属する事項

国民健康保険や環境など市民に身近な事業と農林業振興施策、商店街活性化対策、企業誘致、温泉施設及び観光施策等を審査します。

なお、総合病院と診療所の事業もこの委員会の審査となります。



須田 勝



高橋 敬



石倉 一夫



小林 雅夫



南雲 鋭一



飯塚 清志



加藤 幸子



中澤 広行

## 就任にあたって



議長 大島 勝昭

市町村合併により、昨年2月、新「渋川市」が誕生して二年目を迎えました。大変厳しい財政状況下であります。生活基盤の整備をはじめ、少子高齢化や福祉、医療、教育など、様々な課題が山積みしております。

渋川市議会といたしましても、市民生活を最優先として、これらの問題の解決と安全・安心なまちづくりに取り組む、そして「合併してよかった」、住んでいてよかった」と言える渋川市に向けて総力を結集していく所存であります。

今後とも議会活動に深いご理解と一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 建設水道

建築、土木、水道及び下水道に属する事項

生活道路や排水路、住宅建築、水道、下水道及び農業集落排水など、日常生活に欠かせない事業と都市計画、公園・緑地の維持管理、土地区画整理事業による家屋の移転や換地等を審査する委員会です。



篠田 徳壽



埴田 彦一郎



板倉 和男



宮下 宏



都丸 政行



山崎 雄平



今成 信司

## 教育福祉

教育、社会福祉、高齢対策、健康管理に属する事項

幼稚園、小中学校、公民館、図書館、美術館及び体育振興などの教育施設、生涯学習の推進並びに児童・母子・障害者福祉、介護保険、高齢者施策、健康増進、保健予防など、幅広く審査する委員会です。



須田 愛作



真下 裕



横山 鉄男



金子 渡



伊藤 俊彦



丸山 正三



安力川 信之

## 議会運営委員

新井晟久(委員長)、金子渡(副委員長)、吉田利治、南雲鋭一、小林雅夫、都丸政行、埴田彦一郎、角田喜和

## 議会選出の主な役割

常任委員会の他に、市長が推薦し議会の同意を求める役割(監査委員)及び議会が選挙する役割などが次のとおり決まりました

### 監査委員

板倉和男

渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員

平方嗣世、高橋敬、須田愛作、中澤広行、入内島英

明、須田勝、南雲鋭一、角田喜和、石倉一夫、板倉和男、大島勝昭

群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員  
高橋敬